令和3年8月20日

稲作情報

秋田地域振興局 農林部 農業振興普及課
Tel. 018－860－3410
Fax. 018－860－3834

No.8

高温により出穂期は３日早い
斑点米カメムシ類の防除徹底！

１ 生育状況

気象経過 （アメダス秋田）

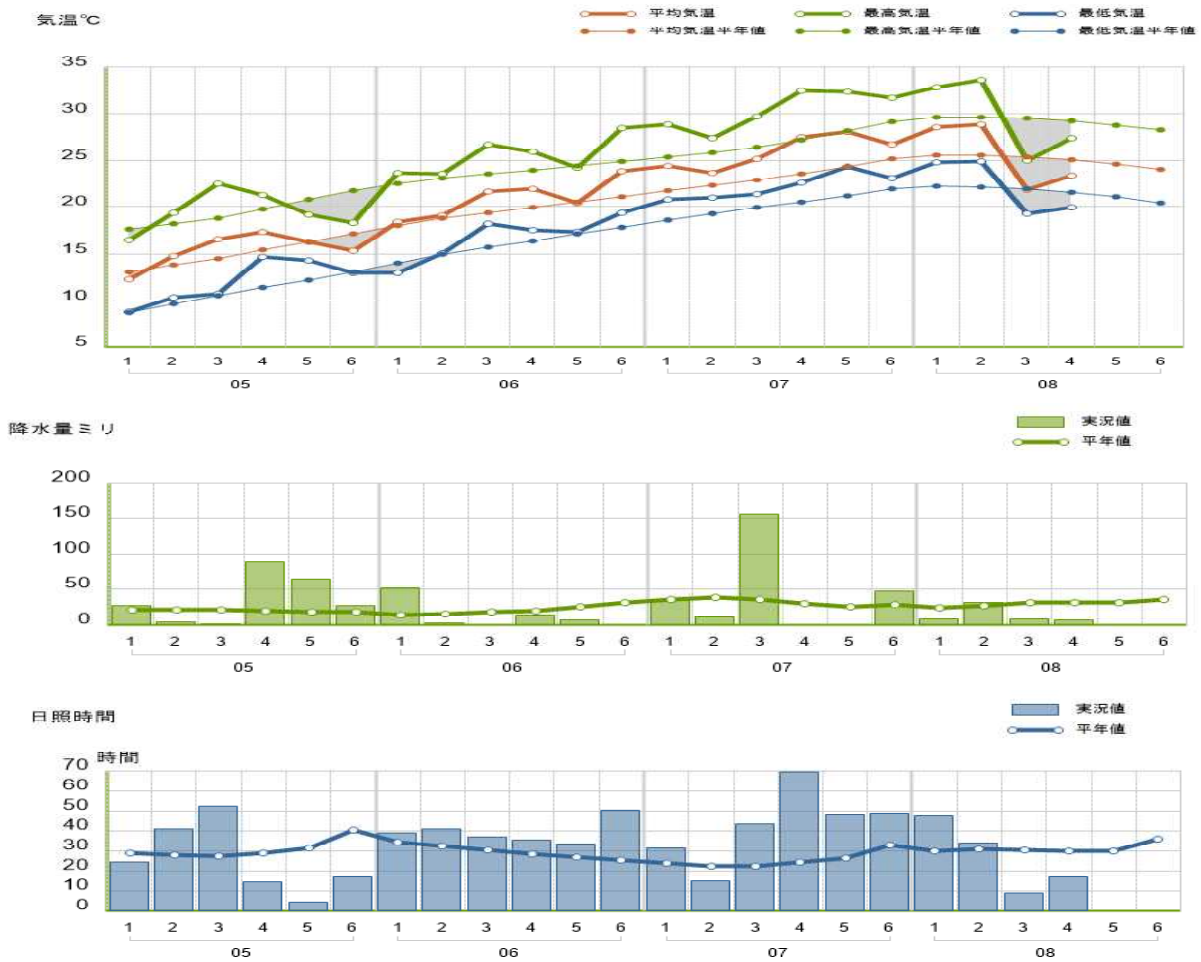

図 半旬毎の気象経過（5月～8月4半旬）

〈概況〉

７月３半旬以降、高温傾向となったことから、定点調査ほの出穂期は平年より４日早くなりました。

８月20日の定点調査ほ(あきたこまち：10地点平均)は穂数が㎡当たり420本(同比97%)でやや少なく、葉数は12.9葉（平年差+0.1）で平年並でした。

表１ 定点調査結果(8/20現在)

	本 年	比 較	
		平年比	前年比
出穂期	**7月28日**	早4日	早3日
㎡穂数	**420** 本	97%	109%
葉 数	**12.9** 葉	+0.1	+0.1

（※秋田管内あきたこまち10地点の平均値）

２ アメダスデータを用いた刈り取り予測

本年は高温で経過したことから、管内の出穂期（盛期）は7月29日で平年より3日早くなりました。

８月３半旬以降は気温が低く経過しましたが、８月19日に仙台管区気象台から発表された向こう１か月の平均気温は東北日本海側で「高い」予報となっています。出穂期が早かったことから、収穫期は早まる見込みです。

◎刈り取り適期はほ場によって異なるため、以下の判定法を目安として、穂の黄化程度を確認して総合的に判断する。

○出穂後の日数

出穂後の日数が早生品種で45日前後、中晩生種で50日頃を目安とする。

○アメダスデータを用いた刈り取り予測

出穂後の日平均気温の積算値が早生種で950～1,050℃、中晩生種で1,050～1,150℃を刈り取り適期の目安とする。早生種で1,100℃、中晩生種で1,200℃を越えると、立毛中でも胴割れ米が急増するため、刈り遅れにならないよう注意する。

表2　アメダスにおける積算気温到達日

アメダス地点	積算気温	出穂日			
		7月25日	**7月29日（盛期）**	**8月3日**	**8月8日**
秋田	950℃到達	9月1日	**9月5日**	9月11日	9月19日
	1,050℃到達	9月5日	**9月10日**	9月16日	9月24日
	1,150℃到達	9月9日	**9月14日**	9月21日	9月29日
男鹿	950℃到達	9月3日	**9月8日**	9月14日	9月22日
	1,050℃到達	9月8日	**9月13日**	9月19日	9月27日
	1,150℃到達	9月13日	**9月18日**	9月25日	10月3日
大潟	950℃到達	9月2日	**9月7日**	9月13日	9月21日
	1,050℃到達	9月7日	**9月12日**	9月18日	9月26日
	1,150℃到達	9月11日	**9月17日**	9月24日	10月2日

アメダス地点	積算気温	出穂日			
		7月25日	**7月29日（盛期）**	**8月3日**	**8月8日**
五城目	950℃到達	9月3日	**9月7日**	9月14日	9月21日
	1,050℃到達	9月7日	**9月12日**	9月19日	9月27日
	1,150℃到達	9月12日	**9月17日**	9月24日	10月2日
岩見三内	950℃到達	9月3日	**9月8日**	9月14日	9月22日
	1,050℃到達	9月8日	**9月13日**	9月19日	9月27日
	1,150℃到達	9月13日	**9月18日**	9月25日	10月4日
大正寺	950℃到達	9月4日	**9月9日**	9月15日	9月22日
	1,050℃到達	9月9日	**9月13日**	9月20日	9月28日
	1,150℃到達	9月14日	**9月19日**	9月26日	10月5日

※8月19日まで本年値、それ以降は平年値で試算

３ 斑点米カメムシ類防除の徹底

８月19日に秋田県病害虫防除所から農作物病害虫防除対策情報第10号（水稲　斑点米カメムシ類）が発表され、８月４半旬における水田内での斑点米カメムシ類のすくい取り数は「多く」、発生地点率は「高い」状況です。特に、水田内にノビエやカヤツリグサ科雑草（ホタルイなど）が発生しているほ場で発生が多くなっています。

今後、斑点米被害の増加が懸念されることから、出穂期10日後の防除に加えて、出穂期24日後頃に畦畔を含めたほ場全体に茎葉散布剤（エクシード剤もしくはキラップ剤）を散布してください。いずれも、収穫前の使用時期に注意してください。